

唐津市立厳木小中学校 学校だより

学校教育目標

夢にむかって 学び続けようとする 子どもの育成
～地域とともに 未来を拓く 厳木小中学校～

令和6年7月8日発行 NO. 5
文責 校長 前田 雅利

もうすぐ夏休み☆

6月9日の唐津市教育の日には、保護者や地域の皆様に多数来校いただき、子どもたちの学習の様子をご覧いただきました。子どもたちは、保護者や地域の皆様に見守られながら日常の生活を送っていることを感じる事ができたと思います。感謝申し上げます。

さて、月日は早いもので、今月は、もう一学期の最後の月です。子どもたちは、梅雨空を吹き飛ばすかのような勢いで、中学生は唐津地区の中体連で日頃の練習成果を発揮しました。また、学校では、水泳を楽しんだり、まとめの学習に精を出したりするなどして、明るく気に学校生活を送っています。

しかし、あと2週間もすると、終業式を迎え、子どもたちにとって待望の夏休みに入ります。健康で、豊かな体験に満ちた37日間を過ごさせたいものです。

そのためには、まず、規則正しい生活と食事、そして体を鍛える機会を多くすることです。熱中症の心配もありますが、時間帯を工夫して体力の強化にも取り組んでほしいと思います。

また、長期の休みには、自然に触れる機会を増やすことや人とのかかわりを広げることを重視し、心を豊かにすることも大切です。家族の一員として家庭の中での役割を与えたり、PTA や地域・社会教育などの催し物にどしどし参加したりしていただければと思います。

唐津市教育の日・災害時引き渡し訓練について

小学校が統合され、中学校の校地に移ってから初めての災害時保護者引渡し訓練を行いました。実際に災害が発生したことを想定し、保護者にお迎えに来てもらい、子どもを引き渡す訓練で、確実に子どもを保護者のもとに引き渡すことができるように、学校、保護者、子どもがその手順や方法を確認するために行いました。

なにぶん初めての取組でしたので、道路の混雑が発生しました。今回の実施状況を踏まえて緊急時に混雑や混乱ができるだけ少なくなるように改善していきたいと思います。

保護者の皆様にはご協力いただきましてありがとうございました。

唐津地区夏季総合体育大会について

今年は国民スポーツ大会「佐賀2024」が開催される関係で、中学生の唐津地区夏季総合体育大会（いわゆる中体連）が時期を繰り上げて開催されました。

梅雨入りが例年よりも遅く、ソフトテニス競技（個人戦）が延期になりコンディション維持が大変だったと思います。保護者の皆様にはご理解とご協力のもと応援をいただき、無事に大会を終えることができました。心より感謝申し上げます。生徒の皆さんがこれまで取り組んできた部活動の成果を発揮する集大成の場となり、3年生にとっては最後の大会を経験することで仲間とともに頑張ることの大切さや喜びを感じ、大きく成長できたことと思います。

県大会出場を決めた部や選手、惜しくも入賞を逃した部においても、それぞれがベストを尽くしました。挑戦した選手の皆さんに心から賞賛の拍手を贈ります。

剣道 男子団体・・・準優勝 男子個人：宮原 颯汰さん 第5位・・・以上県大会出場

バレーボール・・・予選リーグ敗退 男子卓球団体・・・準々決勝進出
ソフトテニス 男子団体・・・予選リーグ敗退 女子団体・・・予選リーグ敗退